別紙３

令和5年度　指定管理者管理運営状況シート

施設名	いきいきセンター永山	所在地	旭川市永山3条19丁目
担当部局	福祉保険部長寿社会課	電話番号	0166－25－6457

指定管理者名	社会福祉法人　旭川市社会福祉協議会	指定期間	令和4年4月1日から令和9年3月31日まで
選定方法	■ 公募　　□ 非公募	料金制度	□ 使用料　■ 利用料金　□ その他
業務内容	施設管理運営業務全般		

1　施設の概要

設置目的	高齢者の社会参加，生きがいづくり，健康の維持増進及び世代間交流を促進するため設置する。			
設置根拠	旭川市高齢者等健康福祉センター条例			
設置年月日	平成6年10月3日		増改築	―
建設費（単位：千円）	（新築時）	複合施設のため，当該施設分の建設費は不明	（増改築時）	―
規模・構造等	敷地面積：永山市民交流センター敷地22,040.43㎡ 建築面積：永山市民交流センター4,138.18㎡ 延床面積：永山市民交流センター5,200.58㎡（うち，いきいきセンター永山分479.20㎡） 構造：鉄筋コンクリート造一部鉄骨鉄筋コンクリート造2階建 室名：教養娯楽室，趣味の部屋，浴室・脱衣室，健康相談室，センター事務室，サロン等 野外施設：ゲートボール場2面			
利用対象者	60歳以上の者及びその付添者，60歳以上の者と交流する催しに参加する者，それ以外の者			

2　収支状況（前年度繰越金等は含めない単年度の収支）

（単位：千円）

収支 ＼ 年度		R2年度（決算）	R3年度（決算）	R4年度（決算）	R5年度（決算）	R6年度（予算）	備考
収入	指定管理料	12,914	13,010	13,864	13,827	13,864	
	利用料金	53	51	73	69	72	
	その他						
	合計(A)	12,967	13,061	13,937	13,896	13,936	
	使用料（市の収入）						
支出	人件費	10,756	10,968	12,308	11,869	12,403	
	維持管理費	1,861	1,967	2,030	1,964	2,042	消耗品費，光熱水費，修繕費等
	委託料						
	その他						
	合計(B)	12,617	12,935	14,338	13,833	14,445	
差引（合計(A)－合計(B)）		**350**	**126**	**▲ 401**	**63**	**▲ 509**	
自主事業	収入						
	支出						
	差引	**0**	**0**	**0**	**0**	**0**	

3　利用状況

内訳 ＼ 年度		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度（見込み）	備考
総利用件数（単位：人）		15,869	12,014	16,459	16,758	17,000	
	うち免除利用分						
	うち減額利用分				120	180	
各室利用率（単位:%）	教養娯楽室	84%	69%	84%	86%	85%	
	趣味の部屋	86%	75%	98%	99%	95%	
	サロン	72%	65%	80%	79%	75%	
		%	%	%	%	%	
		%	%	%	%	%	

4　利用者ニーズの把握

	実施回数	実施期間	回答数
アンケート調査	1　回	令和5年7月28日　～　令和5年8月27日	103　件
	実施していない場合の理由		
意見箱	設置数	実施期間	提出件数
	1　個所	令和5年4月1日　～　令和6年3月31日	0　件
その他の方法	方法及び内容	センター職員による受付.	
	実施日・回数等	随時	

利用者からの主な意見・要望等	対応状況
・アンケート内容の見直し（高齢者への配慮希望）	今後内容を見直す際，十分配慮したい.
・入浴日の回数を増加してほしい（週2回以上）	燃料費高騰で困難．需要があるかどうかも疑問.
・用具が古くなってきた（特に卓球台）	卓球台はマスキングテープ等で修繕しながら使用.他の用具は壊れたら買い替え，寄付や修理で継続使用.
・支所や包括が同一建物内でありがたい	高齢者には便利で快適な複合施設.好印象継続.

5　サービス向上及び利用者増に向けた取組，業務改善，経費削減などの取組（自主事業は次項に記載）

取組内容	実績・成果
・スマホ教室・相談会（長寿社会課主催　年3回）	①10/4，8名②11/15，6名③1/17，12名参加.好評
・生活情報誌「あかり」利用者募集掲載（年2回）	全教室・同好会会員・各種利用者等募集　①8/4，②2/16　掲載　問い合わせ多数，都度案内・対応
・ポスター掲示・チラシ配布	随時見学者案内・電話での問い合わせ等に対応.
・各種競技大会・交流会開催（年2回）	文化祭　9/12～15　61名．新春1/16～22　120名
・近隣小学校見学及び研修受入	永山西小2学年　①11/29．70名　②12/6．18名
・市内看護学校学生実習受入（3校）	①厚生看護14名②旭市立大看4名③道立看護3名
・一般救命講習開催	各種同好会・関係機関等含め18名参加

6　自主事業（指定管理業務外の事業）

取組内容	実績・成果

7　事故及び修繕の状況

項目	区分	ありの場合の内容・対応等
利用者の事故	□ あり ■ なし	
施設設備の故障・修繕	■ あり □ なし	11/2　男子トイレ故障個所1か所修理

8 指定管理者の自己評価（1年間を総括して，取り組んだ内容と結果，今後の課題・方針など）

昨年5月に新型コロナウイルスが5類に移行し，徐々に以前の日常が取り戻せると期待していたが，高齢による体調不良・急病等で突然来所しなくなった利用者が多数いた。それと同時に交流を深めていた仲間達も来所しなくなった。 新規利用者は広報活動により微増しているが，総利用者数は3歩進んで2歩下がる状態。R5年度年間利用者数は16,758名で前年度より300名増加したがほぼ変わらず。自主事業では12,774名と1,487名減少するも，教室・同好会は5,530名で1,565名の増加。目的別では18,897名で昨年と変わらず。今年度も積極的に宣伝を心掛けたが，減少の比率が高く，増加が追いつかず。利用者の要望に応えながら今後さらなる広報宣伝活動を展開していく方針である。

9 実地調査の実施状況

調査の種類	定期調査 ・ 随時調査 ・ その他	実施年月日	
主な調査項目 委託業務や施設設備修繕の施設管理面，利用者ニーズ対応等の施設運営面について，仕様書に示す業務の実施状況について，必要に応じて調査。		調査結果・特記事項 適正に業務が遂行されている。	
実施していない場合の理由			

10 施設所管課の評価

項目	評価	説明
法令等の遵守	■ 適正である　□ 概ね適正である □ 改善が必要	関係法令等を遵守した管理運営がなされている。
職員配置等	■ 適正である　□ 概ね適正である □ 改善が必要	業務を円滑に遂行できる人員配置がなされている。
指定管理業務の実施状況	□ 水準を上回っている　■ 水準どおりである □ 概ね水準どおりである　□ 水準を下回っている	滞りなく行われている。
自主事業の実施状況	□ 適正である　■ 概ね適正である □ 改善が必要　□ 実施していない	概ね適正に行われている。
利用者対応及びニーズの把握・対応	□ 水準を上回っている　■ 水準どおりである □ 概ね水準どおりである　□ 水準を下回っている	利用者のニーズを把握し，適切に対応している。
サービス向上への取組（自主事業含む）	□ 水準を上回っている　■ 水準どおりである □ 概ね水準どおりである　□ 水準を下回っている	利用者に対して親切・丁寧な対応を心がけている。
個人情報の保護	■ 適正である　□ 概ね適正である □ 改善が必要	個人情報は適切に保護されている。
情報公開への対応	■ 適正である　□ 概ね適正である □ 改善が必要	情報公開に適切に対応できる準備が整っている。
緊急時の対応	□ 適正である　■ 概ね適正である □ 改善が必要	緊急時の対応について確認し，適切な対応をできるように心がけている。
経理事務の実施状況	■ 適正である　□ 概ね適正である □ 改善が必要	適切に行われている。